### 2023 年度 研究力向上セミナー (学生提案セミナー) 公募案内

学生提案セミナーは、連大学生が企画してほしいセミナーを連大に提案し、研究科長の許可を 得て実施するオンラインセミナーです。このセミナーを受講した回数と時間数は、「研究力向上セ ミナー」(選択・1単位)の一部としてカウントされます(2021年4月以降入学の学生のみ)。

### 提案できるセミナーの条件

- 1. セミナー予定日の1か月(30日)前に企画書(別紙)を提出していること。
- 2. 連大学生の研究力向上が期待でき、講師の候補者を含めて内容が具体的であること。
- 3.2名以上の岩手連大学生による共同提案であること。
- 4. 教員や修士課程学生を含めて10名以上の受講者が見込まれること。
- 5. オンラインセミナーとし、すべての連大学生が聴講できること。
- 6. 質疑応答の時間を含め100分以上で企画すること。
- 7. セミナーの司会、進行は連大学生が行うこと。

## 連大からの支援

セミナー講師に岩手大学の規定による謝金を時間数に応じて支援します。

\*講師の構成大学への招へい旅費等は支給しません。

# セミナーの提案・実施手順

問合せ先:岩手大学大学院連合農学研究科事務室 rendai2@iwate-u.ac.jp

# 研究力向上セミナー(学生提案セミナー)企画書

項目 記入欄(赤字は記入例)	
	Wall all the state of the state
提出日	2023年5月25日(木)
提案学生氏名(学籍番号)	岩手 太郎 (U〇〇〇〇〇)
所属連合講座	植物生産学連合講座
配属大学	岩手大学
連絡先アドレス	○○@Iwate-u.ac.jp
共同提案学生(配属大学)	岩手 花子 (岩手大学)、弘前 次郎 (弘前大学)
提案学生数	山形 三郎 (山形大学)
	代表者を含め 計( 4 )名
セミナーのタイトル	○○学分野におけるデータの収集・分析手法の実際(仮)
セミナーで学びたい事柄	・データの収集方法の選び方、気を付けるべきこと。
	・データ分析で用いる統計手法の種類と選び方。
	・投稿論文にどこまで研究手法を具体的に書くべきか。
希望する講師の情報	東北 学 氏 (東北大学〇〇学部・教授) または
氏名・所属・役職	東京 教 氏(東京大学○○学部・准教授)
アドバイスの必要性等	*その他、適任者についてアドバイスがほしい。
	2023年6月26日(月)15:00-17:00(2時間)
*原則、平日の9時~17時	*講師の都合によって6月中に企画
*企画提出から1か月以降	
学生等受講見込み人数	岩手大学:修士学生を含め6名以上
(10 名以上)	弘前大学:修士学生、教員を含め5名以上
	山形大学:修士学生、教員を含め3名以上
	計 ( 14 ) 名以上 受講見込み
その他	オンラインでのセミナーの進め方について助言がほしい。
連大への連絡、相談事項等	

<sup>\*</sup>赤字の記入例を上書きして企画書を作成してください。

- \*セミナーの日程は、以下の既存の講義日程(6月以降)を考慮して設定してください。
  - 6月14日(水)~16日(金)農学特別講義(日本語)
  - 7月11日(火)~12日(水)生物生産科学特論
  - 7月13日(木)~14日(金)生物資源科学特論
  - 8月3日(木)~5日(土)科学コミュニケーション
  - 10月2日(月)連大オリエンテーション
  - 10月3日(火)研究者倫理講習
  - 11月15日(水)~17日(金)農学特別講義(英語)
  - 11月22日(木),11月24日(金)地域環境創生学特論
- \*その他、講義以外でも連大の主な行事の日程とは重ならないよう設定していただく場合があります。